

雪下ろしボランティア

YC手宮町 所長 北川良紀

高齢化が進む小樽地区で、 除雪ボランティア 27年の長期にわたる奉仕活動

●実施期間

昭和57年～

●実施地域

北海道小樽市・YC手宮町エリア

●活動概要

小樽市のYC手宮町所長・北川良紀さんは、地域の回覧板などで高齢者世帯向けの「雪下ろしボランティア」を告知し、申し込みのあった世帯に販売所従業員を派遣して雪下ろしを行っている。

昭和57年に小樽市社会福祉協議会に「除雪ボランティア」として登録し、協議会からの出動要請を受け雪下ろしを実施。降雪量の多い日は、自発的に高齢者宅を訪れ、雪下ろしを行うこともある。

小樽地区では高齢化が進み、積雪量の多い日には高齢者が外出できないなど、雪下ろしの人手不足が深刻な問題になっている。この命にかかわる問題に取り組み、負担の大きい作業を27年間の長きにわたり継続している点が高く評価された。

*

北川良紀（きたがわ・よしのり）

高齢者宅雪下ろしに汗 本紙手宮町販売店の5人

小樽市錦町の北川新聞店（手宮YC）の従業員7人、会福社協議会登録の除雪ボランティアとして行っている。市内の一人暮らしの高齢者宅など二世帯の除雪をした。この日は午前10時から作業を開始したが、窓まで埋まるほどの大雪に予定時間が経過した。従業員たちは「三回目、三回目を行う予定がありまう」とやる気を見せた。

同日、雪下ろしをしたのは入船三の二〇、太田義雄さん（86）ら一人暮らし目。奉仕となった。

同日、雪下ろしをしたのは入船三の二〇、太田義雄さん（86）ら一人暮らし目。奉仕となった。

高齢者世帯の除雪奉仕 読売・手宮町販売店従業員

2000年（平成12年）2月4日（金曜日）

除雪ならまかせて！ 新聞店従業員がボランティア

小樽市錦町の北川新聞店（手宮YC）の従業員7人、会福社協議会登録の除雪ボランティアとして行っている。市内の一人暮らしの高齢者宅など二世帯の除雪をした。この日は午前10時から作業を開始したが、窓まで埋まるほどの大雪に予定時間が経過した。従業員たちは「三回目、三回目を行う予定がありまう」とやる気を見せた。

読売新聞 平成15年2月15日付

豪雪からお年寄り救え 小樽新聞店従業員ら除雪

小樽市錦町の北川新聞店（手宮YC）の従業員が、ボランティアで市内の独居高齢者宅の除雪に汗を流した。市社会福祉協議会登録の除雪ボランティアとして行っている。市内の一人暮らしの高齢者宅など二世帯の除雪をした。この日は午前9時半から作業を行った。例年になく豪雪に、予定時間を大幅にオーバーし、「せめてもう一世帯除雪をしたかった」と残念そうに奉仕している。この日は、本間豊店長ら8人の従業員が午前9時半から作業を行った。例年になく豪雪に、予定時間を大幅にオーバーし、「せめてもう一世帯除雪をしたかった」と残念そうに奉仕している。

読売新聞 平成18年2月10日付

お年寄り宅で除雪作業に汗
小樽・北川新聞店
小樽市錦町の北川新聞店（手宮YC）の従業員7人、会福社協議会登録の除雪ボランティアとして行っている。市内の一人暮らしの高齢者宅など二世帯の除雪をした。この日は午前10時から作業を開始したが、窓まで埋まるほどの大雪に予定時間が経過した。従業員たちは「三回目、三回目を行う予定がありまう」とやる気を見せた。



読売新聞 平成13年2月7日付

汗をかきかき大雪かく
小樽の新聞店 高齢者宅を有志で
小樽市錦町の北川新聞店（手宮YC）の従業員が、ボランティアで市内の独居高齢者宅の除雪に汗を流した。市社会福祉協議会登録の除雪ボランティアとして行っている。市内の一人暮らしの高齢者宅など二世帯の除雪をした。この日は午前10時から作業を開始したが、窓まで埋まるほどの大雪に予定時間が経過した。従業員たちは「三回目、三回目を行う予定がありまう」とやる気を見せた。



読売新聞 平成17年2月8日付

読売新聞 平成12年2月4日付

(21)

販売ニュース

第1回ボランティア大賞決まる

『黙々と20年』に脱帽

YCボランティア大賞の東部読売会・
太田会長(右)とYC手宮町・北川所長



「YCボランティア大賞2000」の受賞YCが決まり、新春所長会議で板垣局長から表彰状が贈られた。
大賞の読売会部門には20年にわたって献血活動をしている東京・東部読売会(太田義治会長)、YC部門は同じく20年間、雪深い北海道・お年寄り宅を中心に除雪作業のボランティアを続けている

大賞

東京 東部読売会 献血活動20年
北海道 YC手宮町 お年寄り宅など除雪作業20年



同優秀賞の(右から)YC深谷西部・今井店長、湘南・鈴木会長、YC所沢西部・山畑左月所長、群馬・須藤会長



同奨励賞を代表して受け取ったYC手宮町・高橋さん(左)。右は同YCの佐藤博司店長

YC手宮町(小樽市 北川良紀所長)が選ばれた。優秀賞には湘南・読売会(鈴木貞夫会長)と湘南・みらい新聞社(同社長)の「紙おむつネットワーク」、YC所沢中央(山畑雄雄所長、YC所沢中会(加藤義所長、YC所沢西部(山畑左月所長、YC所沢東部(市川花雄所長の4店による「所沢市やさしさの福祉基金運動」、今井松男・YC深谷西部店の「街の便利屋さん活動」、群馬県読売会(須藤真澄会長)の「愛のあかき基金」の4件、またアイデア賞2件、奨励賞18件も決まった。
アイデア賞と奨励賞は次の通り

【アイデア賞】YC東金中央(竹田正久所長)「読売会農園」など▽YC柏東部永尾鏡機所長「よみうりレスキュー隊」
【奨励賞】▽YC鎌倉湘 竹の塚駅前、越谷▽山みや子 YC五日市所長▽大野子・YC大師スナッフ▽YC蔵敷▽YC柏南都▽YC戸塚平▽YC鎌倉西部▽YC庄和▽YC羽生西部▽千歳中東部スナッフ▽YC勝田西▽YC浜松西部▽YC丸子▽佐々木壽・YC上山所長 YC大湊▽寺本康男・YC六水所長▽近郊読売会小樽支部

表彰状

YC手宮町 殿

YCボランティア大賞2000

YC部門大賞

貴社が地元小樽市にて深刻な問題である冬除雪時における除雪作業を、村々々々雪下ろしボランティアを毎年にならねて続けてくださいました。これは地域社会に生るべき行為の範とするところであります。

平成十三年二月十日

読売新聞社

板垣保雄

代表取締役